

731 部隊・100 部隊 パネル展 アンケート

全体によくできた展示と思う。日本帝国主義の一側面が明らかにされている。100 部隊についてのまとまった展示を初めて行ったこともよかったと思う。

馬の寿命と病気パネル 炭疽は国内にもあった

100 部隊の細菌製造部パネル 牛疫病菌→牛疫ウィルス

細菌戦部隊医学者の博士論文パネル 1945. 7. 7 京都大学→京都帝国大学

七三一部隊の始まりパネル 大将になりたい→軍医は中将どまり 別紙参照

(60 代・男性)

とても残酷なできごとで、人間のやる事かとか思うけれど、これが戦争の姿なのかとも思う。15 年という長い内戦時体制の中で過ごした国 日本、又戦後それを隠ぺいするために過ごして来た自分達の国に絶望を感じる。忘れてはいけないと思いながら忘れていた自分を見出す。どこから新たな歴史が作られるのかと自問する。戦後、何もなかった頃、お腹をすかせていた頃を思い出す。それが基点であったのだが。

(70 代・男性)

長崎大学医学部に設置する BSL4 の建物はまさしく細菌研究と思う。戦前の中国大陸での研究を引き継いでいる。また新たにつくる加計学園の内容を知ると不安だ。

・今、すすめる政策（安倍路線）はすべて戦争準備と思う。石木ダムも佐世保市長発言に「有事（戦争）のとき水は必要」に注目すべきである。政府が強行するものは戦争推進のためと思った方が正しいと思う。敗戦の反省がまったくない。日本は中国にも戦争に敗けた事を知らない。

(70 代・男性)

友人に聞いてきました。若い人達の間ではおそらく死語に近いものとなった 731 部隊ですが、戦争のおそろしさ以上のものだと思います。又安倍総理達が戦前回帰を考えていることのおそろしさ、危険を声高に叫ぶ必要ありと思います。

(70 代・男性)

日本の侵略戦争や朝鮮半島の植民地支配の加害の歴史を如実に示す事件であることに改めて気付かされます。朝鮮半島の「非核化」問題や悪化している韓日関係の問題の根

源的な課題と共通しているのが「731部隊・100部隊」だと感じます。極悪非道な史実から目をそらそうとしている為政者、そして私たち日本人はもっとこの事件を学ぶ必要があると思います。

(60代・性別不明)

731部隊の医学者だけでなく、当時の大学、研究所が人体実験を行っていた事実は、戦争や他民族を蔑視する風潮の下では、再びくり返される危険性を示している。日本が戦争する国へ向かって暴走を続ける今、この展示を行ったことは、同じ過ちを犯してはならないというメッセージを見学者に発信したという意味で大きな意義があったと思う。また100部隊というこれまで知られていなかった細菌戦部隊が存在したことを伝えたことも意味があると思う。

100部隊は記録も当時の関係者の証言もほとんど世凝っていないため、展示資料の内容に明らかな矛盾が見られた。炭疽菌などが「1000キロ製造された」という記述がある一方で「200キロしか生産されなかった」という記述があった。また、100部隊の目的が炭疽菌などを使った細菌戦とされているが、人体実験でアヘンなどの致死量を調べたと書かれており、その関係性がはっきりしなかった。100部隊の細菌作戦によってどのような被害が出たのか、知りたかった。

(60代・男性)

すごい資料を集められたと感心しています。日本人として忘れてはいけない事なので、心が痛みます。戦争とは言えずすごい事をした。今生きている人でどれだけの人が知っているのだろうと……。多くの人に見てもらいたい、知ってもらいたいと願います。この展示会の事はチラシを渡し宣伝しております。

「悪魔の飽食」を歌わなかったら渡しももしかしたら知らずに終わったかも知れません。最初は歌詞があまりにむごく、気分が悪くなり歌えませんでした。仲間の中には途中でやめた人もいます。でも誰かが伝えなければと思い、歌っています。これからも続けていきたいと、この展示会を見て更に思っています。今回ありがとうございました。

(70代・女性)

森村誠一の「悪魔の飽食」を読んでいましたが、様々な展示物を見ると、尚一層、731部隊の存在が、「戦争」の本質を突きつけていると思いました。

今まで見たことのない南京での大量の殺人などの写真を見ると、私達の知識がいかに

あいまいにオブラートに包まれて伝えられてきたかと感じます。

(60代・男性)

これほどの犯罪が免責になったことが残念である。ニュルンベルク裁判では、ナチ幹部の裁判に続いて、法律家裁判、医学者裁判と続いた。日本でも東條たちの裁判に続いて、731、100部隊の幹部連中の裁判が続いて行われるべきであった。

(70代・男性)

戦争の「むごさ」を心に刻みます。平和の「大切さ」を心に刻みます。

(70代・男性)

「悪魔の飽食」金沢公演を7、8年前に観た者です。今回たいへん良くまとまったパネル展を観て、あらためて日本陸軍もアウシュヴィッツ同様の罪業を犯したのだなと実感しました。しかし、ナチスや帝国陸軍に及ばず、現在もなお現代版アウシュヴィッツを再現させる勢力が存在するに違いないと思う。

(60代・男性)

説明をどうもありがとうございます。わかりやすかった。映像があればよかったです。

(40代・男性 ※原文ハングル)

わからなかった事実がわかってとてもよかった。

(30代・男性 ※原文ハングル)

日本国内で歴史的真相を明らかにするために、活動された人々、そして歴史の正しい認識をわかるチャンスとなった。

(50代・性別不詳 ※原文ハングル)

731部隊の事は以前本を読んである程度聞いていたが、実際にいろいろな展示物その他を拝見し、その現実に身震いする程の感を思った。私の過去にも朝鮮人徴用工の子の悲劇などを同級生として見聞きし、その後の悲劇を思うと戦争の悲劇(私の生みの親も戦死)、その他身内被爆の事など思うこと多し。

(70代・男性)

